

平成 30 年 第 1 0 回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

平成 30 年 10 月 23 日 開会

平成 30 年 10 月 23 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成30年 第10回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

(平成30年10月23日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第14号 教育長の一般経過報告について
- 2 議案第47号 岩見沢市立学校設置条例の一部改正について
- 3 議案第48号 岩見沢スポーツセンター及び岩見沢トレーニングセンターの指定管理者の指定について
- 4 議案第49号 岩見沢市温水プール及び岩見沢市北村プールの指定管理者の指定について
- 5 議案第50号 平成30年度教育委員会関係補正予算について

そ の 他

○本委員会に出席した者

教 育 長	三 角 光 二
委 員	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	渡 邊 律 子
委 員	杉 野 幹 夫

教 育 部 長	井 筒 亨
教 育 部 次 長	鈴 木 栄 基
教 育 部 次 長	中 川 雅 博
指 導 室 長	松 本 伸 彦
学 校 給 食 課 長	合 川 和 幸
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	吉 成 章
教 育 施 設 課 長	清 水 誠 志
子 ども 課 係 長	森 勝 哉
図 書 館 長	杉 原 理 美
緑陵高等学校事務長	杉 田 操
事務局学校教育課総務係長	石 川 貴 規
事務局学校教育課総務係	吉 村 沙 紀

午後 2 時 0 0 分 開会

○三角教育長 それでは、ただ今から平成 3 0 年第 1 0 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、武蔵委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号 1、報告第 1 4 号 教育長の一般経過報告について、私から説明いたします。3 枚目をお開きください。

9 月 1 9 日、市の職員採用候補者試験（第 3 次）から記載しております。

今年度より、市の職員採用候補者試験ですが、1 回だったものを 2 回、前期と後期 2 回に分けて採用試験を行っております。第 3 次ということで、これから後期のほうが行われる予定です。

2 2 日、コーラルアイリス 6 0 周年記念演奏会ということで市長とともに出席しております。指揮者の横山先生がこれで退任ということで、退任の演奏会にもなっております。

2 6 日、第 2 回統合準備委員会（中学校）、美流渡中学校と清園中学校の統合委員会ですが、こちらの方に出席してまいりました。教育課程部会、それから、事務部会、P T A 部会の 3 部会において、統合に向けての事務作業を進めていくということになっております。

2 8 日、第 6 8 回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会ということで、メープル小学校を会場に、全道から 3 0 人ほどの先生方が参加して行われております。次年度本大会となります。

同日、南小公開研究会にも出席しました。こちらのほうは管内、それから道央圏内から 1 7 0 人ほどの先生方が参加して、東大大学院の市川先生の講演、それから授業ということで、研究会が行われております。

第 4 回授業づくり実践塾ということで、この南小の研究授業に対して、協議を行っております。

1 0 月 3 日、ハート&アート 2 0 1 8 オープニングセレモニーに、市長とともに出席しておりますので、こちらの方はアール・ブリュットの作品展示ということで、市内の障害のある方々の作品展示を行っております。

同日、空知教育講演会では、空知教育センターを中心にした実行委員会による日本ハムの元選手、岩本さんによる講演を行っております。3 0 0 人ほどが参加しております。

8 日、ふれあいウオーク&ランに出席いたしました。ここでは、今年度世界一周、リオデジャネイロ 2 万キロメートル達成、それから鹿児島県の 2, 7 0 0 キロを達成した、それぞれの方々に表彰しております。

1 0 日、空知管内公立小・中学校教職員人事推進会議のほうに出席しております。今年度の傾向としては、小学校が欠員状況、足りない状況ですね。それから中学校は過員状況、その解消が課題となっております。同じ会議に引き続いて、働き方改革推進会議のほうにも出席しております。こちらの方は教職員の働き方にかかわるアクションプランの実施に伴う、各取り組みについて、交流しております。

13日、第14回学校給食献立コンクール、こちらの方には終わった後、給食試食のほかに、100人程度の市民の皆さんが参加しております。

14日、第23回上幌向地区市民の文化祭に出席しております。

15日、ミドルリーダー養成塾ということで、指導室の土田指導員から「理想の教師像」ということで、講演をしていただいているところです。

以上、10月16日までの経過報告とさせていただきます。委員の皆様から何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 ご意見、ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして、議案に対する提案理由について説明を求めます。

○井筒教育部長 議案第47号、岩見沢市立学校設置条例の一部改正について。

児童・生徒数の減少に伴い、岩見沢市立美流渡小学校及び美流渡中学校を閉校しようとするものであります。

議案第48号、岩見沢スポーツセンター及び岩見沢トレーニングセンターの指定管理者の指定について。

議案第49号、岩見沢市温水プール及び岩見沢市北村プールの指定管理者の指定について。

議案第48号及び議案第49号につきましては、平成31年3月31日をもって、指定期間が満了となる各施設の平成31年4月1日からの指定管理者の指定について、ご審議を願うものであります。

議案第50号、平成30年度教育委員会関係補正予算について。

9月5日に発生した、台風21号による施設被害の修繕にかかる補正予算を計上することについて意見を求めるものであります。

以上です。

○三角教育長 それでは日程番号2、議案第47号岩見沢市立学校設置条例の一部改正についてを審議いたします。説明をお願いいたします。

○中川教育部次長 議案第47号岩見沢市立学校設置条例の一部改正について、ご説明いたします。

7月23日に開催されました、第4回教育委員会臨時会におきまして、岩見沢市立小・中学校適正配置計画の策定についての中でご説明し、決定をいただいております美流渡小学校、美流渡中学校の統合に伴う閉校についての岩見沢市立学校設置条例の一部改正になります。

2枚目の新旧対照表にありますとおり、岩見沢市立学校設置条例におきまして、別表第1に全小学校の、別表第2に全中学校のそれぞれ名称と位置が記載されておりますが、施行日といたします平成31年4月1日をもって、美流渡小学校と美流渡中学校の項を削る

という一部改正を行おうとするものです。

以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第47号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件について、ご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第47号につきましては、原案のとおり決定いたします。なお、議案第47号につきましては、12月の市議会第4回定例会に諮られ、市議会の議決を経て、決定されます。

続きまして、日程番号3、議案第48号 岩見沢スポーツセンター及び岩見沢トレーニングセンターの指定管理者の指定について。議案第49号 岩見沢市温水プール及び岩見沢市北村プールの指定管理者の指定についてにつきましては、いずれも施設の指定管理者の指定にかかる議案となりますので、一括して審議いたします。説明をお願いいたします。

○清水教育施設課長 では、私の方から議案第48号、49号の2議案について、ご説明を申し上げます。

最初に指定管理者の優先交渉権者の選定にかかる件について、ご説明させていただきたいと思います。教育委員会が所管いたします指定管理者制度導入施設のうち、今年度で指定管理期間が終了いたします4施設につきまして、二つの枠組みで募集をし、選定作業を進めてきたところでございます。

募集方法は、それぞれ公募とし、7月6日から8月7日までの約1カ月の期間、募集をし、それぞれの施設で申請があったところでございます。優先交渉権者の、選定に当たりますには、教育部長を初め、庁内委員2名、社会教育委員など外部委員4名の6名で構成する選定委員会を設置しまして、3回の会議を行い、募集要項や選定基準の決定及び審査を実施してまいりました。

申請団体の評価は、事業計画書や収支計画書等の処理及びヒアリングによる審査を行いまして、各委員が評価項目ごとに採点する配点方式により実施し、複数の団体から申請があった施設につきましては、その評価点で順位つけることに合わせまして、最低評価点を6割と設定し、1位でかつ最低評価点をクリアした団体を。それから、申請が一つの団体だった施設につきましては、最低評価点を6割と設定して、これをクリアした団体を優先交渉権者として選定したところでございます。

それでは、議案第48号、岩見沢スポーツセンター及び岩見沢トレーニングセンターの指定管理者の指定について、資料をご覧いただきたいと思います。

こちらの施設につきましては、2団体の申請がございました。指定管理者の優先交渉権者は、東洋実業、パーフェクト・トレーナーズコンソーシアムです。所在地は札幌市、代

表者は株式会社東洋実業 代表取締役横田正弘氏。指定期間は平成31年4月1日から平成36年3月31日までの5年間でございます。

2枚目の資料をご覧いただきたいと思います。

指定管理者の概要でございますが、会社の設立月日については、東洋実業は昭和40年4月13日、株式会社パーフェクト・トレーナーズが平成14年4月10日、資本金及び従業員数については、資料のとおりとなっております。主な事業内容としましては、警備業法に基づく警備業務及びそれに附帯する輸送、保管等の事業。また、スポーツクラブ、アスレチッククラブ、カルチャーセンターの建設、経営並びにその計画立案業務など、これも資料に記載のとおりとなっております。

施設の管理業務に対する団体の基本方針としましては、施設の設置目的に基づきまして、「子どもから元気な高齢者まで幅広い年代の市民層がスポーツや健康づくりに親しめるようスポーツを生活の一部に」を運営の基本理念に掲げ、岩見沢市民の健康増進と競技力向上に努めることとしております。

選定委員会の評価結果としましては、利用者のニーズの把握や苦情処理などに対する対応にかかわる項目や地域への貢献連携にかかる項目の評価が高い結果となっております。

続きまして、議案第49号、岩見沢市温水プール及び岩見沢市北村プールの指定管理者の指定についてです。

こちらの施設につきましては、1団体の申請がありました。指定管理者の優先交渉権者は、セントラルスポーツ株式会社です。所在地は東京都で、代表者は代表取締役社長、後藤聖治氏。指定期間は31年4月1日から36年3月31日までの5年間でございます。

2枚目のほう、ご覧いただきたいと思います。

設立年月日は昭和53年11月2日、資本金、従業員は資料のとおりでございます。主な事業としましては、スポーツ施設及びカルチャー教室の経営及び経営コンサルタント。それから、スポーツ施設の企画運営、並びにその指導業務などとなっております。それ以外の事業については、資料のとおりとなっております。

施設の管理に対する団体の基本方針としましては、施設の設置目的に基づきまして、「ゼロ歳から一生涯の健康づくりに貢献する」という経営理念のもと、長年積み上げてきた各種事業ノウハウを生かし、施設の活性化並びにスポーツ振興を通じて、岩見沢市のまちづくりに貢献することとしております。

選定委員会の評価結果としましては、施設の管理業務に対する基本方針にかかわる項目や、財務条件に関する項目、それから過去の実績に関する項目の評価が高い結果となっております。

以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第48号から議案第49号について、説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等ございましたら、お願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それではこの件について、異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第48号ないし、議案第49号につきましては、原案のとおり、決定いたします。なお、これらの議案は12月の市議会、第4回定例会に諮られ、市議会の決を経て、決定されます。

続きます、日程番号4、議案第50号 平成30年度教育委員会関係補正予算についてを審議いたします。説明をお願いいたします。

○清水教育施設課長 それでは議案第50号、平成30年度教育委員会関係補正予算についてご説明いたします。

9月5日に発生しました台風によりまして、小・中学校初め、社会教育施設の建物の屋根や設備などに損傷がありまして、修復にかかる修繕費や工事費などについて、補正要望するものでございます。

事業別に概要を申しますと、小学校校舎等管理事業につきましては、幌向小学校、北村小学校の校舎屋根の一部に損傷があり、修復にかかる事業費として、幌向小学校は10万円、北村小学校は38万円、合計48万円となっております。

中学校校舎等管理事業につきましては、緑中学校の校舎屋根、明成中学校の体育館渡り廊下の屋根、清園中学校の体育館屋根とグラウンドフェンス、北村中学校の体育館屋上の屋根が、それぞれ損傷し修復にかかる事業費としまして、緑中学校が25万円、明成中学校が10万円、清園中学校が63万4,000円、北村中学校が6,048万円、合計で6,146万4,000円となっております。

社会教育施設についてでございますが、野外音楽堂管理事業につきましては、野外音楽堂キタオンの入り口フェンスや看板が損傷し、修復にかかる事業費として、70万円を。温水プール・北村プール運営事業としまして、北村プールにつきましては、屋根がシート状になってございますが、シートの一部が損傷し、シートの交換にかかる事業費として、257万6,000円、北村多目的体育館・土里夢公園パークゴルフ運営事業につきましては、北村多目的体育館の管理棟の屋上防水屋根が損傷したため、その修復にかかる事業費として、998万円となっております。

財源内訳につきましては、資料のとおりとなっております。5事業合わせて、7,520万円となっております。これについて、補正を要するものでございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第50号についての説明がございました。委員の皆様からご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

○武蔵委員 財源で地方債ですが、これは交付税とかで措置されるものなのかな。それとも、市税として、最終的には出ていくものですか。

○清水教育施設課長 地方債については、交付税が交付される起債だと伺っております。

○三角教育長 ほかほございますか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 よろしいですか。それではこの件について、ご異議がなければ、このよう
なことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第50号につきましては、原案のとおり決定いたします。なお、これ
らの議案は、今月末に開催予定の市議会第2回臨時会に諮られ、市議会の議決を経て、決
定されます。

続きまして、その他に移ります。委員の皆様から何かございませんか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 特になければ、事務局からありませんか。

○松本指導室長 教育行政方針の中間評価についてのご報告をさせていただきます。

A3判カラー刷りの資料をごらんください。

平成30年度岩見沢市教育行政方針の9月段階での達成状況について、各学校の回答を
まとめたものです。達成率が低い項目としては、1の(1)、確かな学力の定着、(2)日
常授業の改善で、ともに80%となっております。日常授業の改善による学力向上は、組
織的な学校改善の中核をなすものですが、学校視察においても、学校間格差が顕著となっ
ているところでもあり、全ての学校において授業改善が進むよう不十分な学校への指導に
努めてまいります。

2の(1)ピア・サポートの推進は、昨年度の中間評価では83%でしたが、各学校で
の取り組みが進展し、今年度は100%となっております。今後とも各学校が教育行政方
針に基づき、適切に教育活動や学校運営を展開し、全ての項目で達成率が100%に近づ
くよう取り組んでまいります。

以上でございます。

○三角教育長 この件につきまして、何かございますか。

○武蔵委員 校長の主観ということになるので、校長先生の考え方で、ある程度できてい
ても、もっと高みを目指す先生と、できてなくてもこれでいいやという先生がいるかと思
います。指導室から客観的に見た評価について、この場では必要ないので、また改めて教
えていただきたいなと思います。

○松本指導室長 はい。明確な評価基準というものがありませんので、改めて、
客観的な評価について、ご説明したいところです。

○三角教育長 ほかほございますか。

○杉野委員 松本室長が先ほど説明してくださって、今後、指導に努めるということだっ
たんですが、授業改善と、やはり、確かな学力の定着というものでは、その要の部分なの
かなと思いますよね。

これを見ると各校長の自己評価なので、なかなか難しいところがあるんですが、小・中

で比べてみると、小学校は比較的实践が進んでいるようなふうを受け取れるんですね。

ただ、中学校は厳しく評価しているというのはあるのかもしれませんが、なかなか実践が進んでいないというところもあって、何かこう小・中で、中学校はなかなかうまく進まない原因というか、理由というか、あるんですかね。例えば、その教科担任制が弊害ではないですが、支障の原因の一つでもあるとか、何か原因といいますか、その辺考えているところがあれば、教えていただきたいのですが。

○松本指導室長 今、杉野委員ご指摘のところが大きいかたと指導室としても考えているところです。岩見沢市教委としては、「教えて考えさせる」授業スタイルに基づく各学校での授業改善、学校として統一感を持った授業スタイルということで、各学校に指導しているところです。

小学校においては、例えば算数科、国語科、社会科と全ての教科を当然網羅してのことなんですけど、同じ教科で授業について、先生方が意見交換できるというところがあります。

一方、中学校では、教科の専門性というところが前に出てしまうと、なかなか統一感のある授業改善、授業スタイルということにはならないというところがあるかなと思います。

ただ、明成中学校のように教科の専門性という視点ではなくて、授業スタイルの統一というところで、成果を上げている実践もありますので、そういう点を広く各学校で取り組みの視点にしていくような指導に努めていきたいと考えております。

以上です。

○杉野委員 わかりました。

○松本指導室長 今、授業改善が遅れていると評価している中学校「教えて考えさせる」授業に取り組んでいる先生の模擬授業を、今月、来月に研修で取り入れる予定の学級が3校あります。

○三角教育長 ほか、何かありませんか。

では、ほかになければ、来月の定例会の日程についてですが、11月20日の第3火曜日となりますので、皆さん、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 時刻につきましては、午後3時からということでよろしいでしょうか。場所については、であえーる岩見沢4階の会議室1で行います。

それではよろしく願いいたします。

以上をもちまして、第10回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦労さまでした。

午後2時25分閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員

